

冬期？ トヨニ、ピリカヌプリ

2013年4月26～29日

辻野、小野・陸、千葉、山本

今季のGWはすでに、利尻に向いたため、久しぶりに日高詣りを行う事とした。すでに、ペテガリ以北を踏破していたので、南日高を目標に、入山が容易な天馬街道周辺から始める。とそんな中 会掲示版にGW山行メンバー調整の告示がのり、お～やる気あるなと感じましたが、蓋を開けると利尻のみの調整で他の山は、無調整であった。想定通りだった。

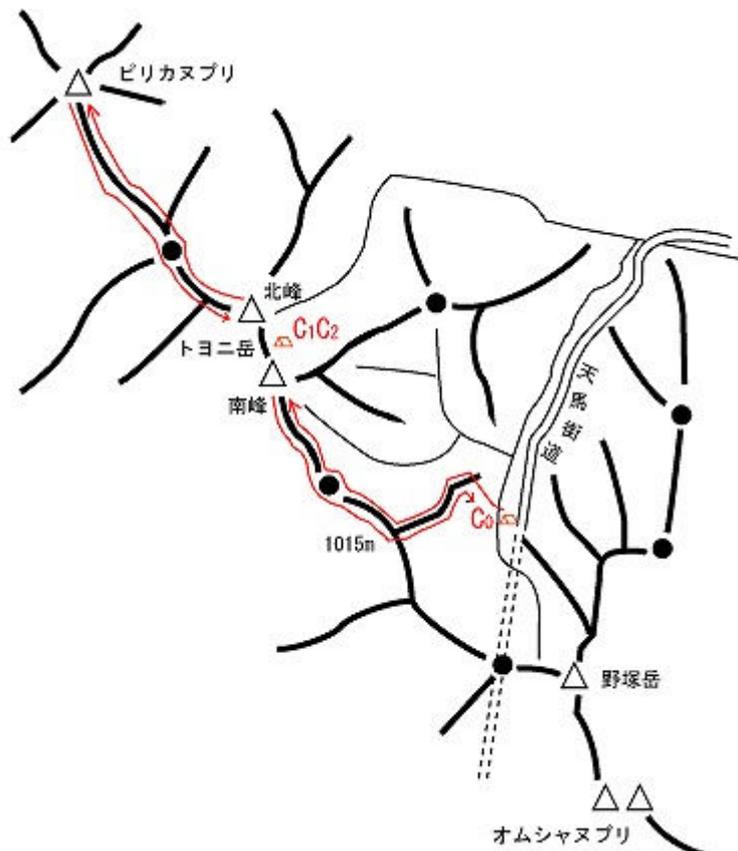
26日 ウトナイ湖集合で、野塚トンネル十勝側にテントを張る。近年北稜クラブとして日高の縦走は皆無であり、入下山状況はWb 閲覧のみで、現地状況の詳細はたかくはなかった。

27日 曇天の中トンネル脇から、沢を渡り主稜線に向け尾根に取り付く。すでに、ガイド登山のトレールが付いており、それを追尾することとなる。2013年は、近年まれに見る多雪、低温でブッシュの露出は少なかった。堅雪で、アイゼン装着歩行が適していた。トヨニ南峰の北20mの所に、知り合いのガイドが設営しており、我々は、その先の南・北峰コルの雪庇風下にテントを張る。

28日 ここからのピリカ往復は、時間的に余裕があり、よしんば同山下山も可能である。余裕いっぱいに出発するが、ガイドの方々は、すでに先行していました。たまに日射しうかがえる天気である、終日アイゼン歩行が可能な程堅雪、午後になっても雪が腐らず、ペースは上がったが、痩せ尾根の通過はスリリングであった。午後より風が出てきた。その夜は、テントが埋没傾向になるが、何度かの除雪で難を逃れた。

29日 楽勝の下山曇天日和、メンバーはすでに下山後の風呂（入浴予定ヶ所は温泉では無い）に心が動いている。難なく 車に戻り目的を言いに向かった。

GWの日高詣りは何年ぶりだろう、自分としては、未踏区間の踏破を再開したい。



4月26日 ウトナイ湖道の駅
集合 20時頃 野塚トンネル
23時頃

4月27日 7:05 野塚トンネル
駐車場 (C0) 発 9:12
1015m 稜線 12:30 南峰・北峰
コル 1492m (C1)

4月28日 5:40 C1 発 9:56
ピリカヌプリ山頂 14:19 C2
着

4月29日 6:19 C2 発 7:23
南峰を越えて 1251m コブ着
8:23 1015m 下降点 9:16 駐
車場着

文責 辻野健治